

新潟市の基本情報

- 人口 76.4万人(2024年4月現在)
- 面積 726.4 km²
- 新潟市消防局救急出動件数 45,405件(令和5年、過去最多)
 - R5 救急隊数 26隊(日中+2隊)
 - R5 病院照会4回以上 (8.8%)
- その他、地域の特徴等
 - 日本海側で唯一の政令市。広大な面積で田園型政令市を謳う
 - 高齢化率 29.4%(令和2年)
 - 周辺地域からの患者の流入も多い

新潟市の救急医療体制の概要

- 三次救急(救命救急センター)

- 新潟市民病院、新潟大学医歯学総合病院の2病院

- 二次救急(R5年)

- 救急告示病院数 20
- 輪番体制: 内科は15病院で担当。約70～80回/年は新潟市民病院
- 小児科:6病院、整形外科9病院、婦人科3病院で担当
- ACS・脳卒中の分担制あり

- 一次救急

- 新潟市急患センター
 - 年間4～6万人受診、内科・小児科・整形外科が整備

- その他、特徴的な点

- 新潟市民病院がステーション形式のドクターカー、新潟大学がドクターヘリを運用

新潟市の救急医療の問題点、良い点など

• 問題点

- 人口80～100万人に救命救急センターは2施設と少ない
- 二次救急病院が小規模で、救急車の照会回数が多くなってしまふ
- 夜間・休日の緊急手術に対応できる病院が少なく、手術例が3次に集中

• 良い点

- 一次救急が急患センターに集約化されている

• 特別な取り組み、現在進行形の事業など

- 新たな救急病院の拠点づくりが進行中
- 新潟市消防局にて新たな医療DXシステム導入予定